

ColdFusion ホスティング仕様

特徴	クリエイターの皆様の要望から 2002 年 10 月 1 日、日本で始めて ColdFusionMX ホスティングを開始、以来常にクリエイターの要望を聞きながら進化しているこのサービスもついにここまでサービスを強化できました。様々な言語が利用出来ますので、クリエイターだけではなく開発者の方にも利用して頂けるサービス内容となっています。ColdFusion に関しては安定したサービスを日本で最も長く提供していますので、安心して最新版も利用出来ます。今後も様々な要望を受け入れながら、最先端のサービスを提供していきます。 y-Windows ・主に ColdFusion を利用し、お客様ドメインにて運用可能。Windows サーバにて ColdFusion MX7 Enterprise 版を利用可能（バージョンアップ）Enterprise 版利用により JSP も利用可能です。Windows サーバですので ASP, ASP.NET も利用可能です。 ・データベースは Access と MySQL の利用が可能です。 ・帯域 1Mbps、接続ユーザ数 10 までという条件で、Flash Communication Server MX1.5 Professional を利用出来ます。 ・共用ではありますが、SSL を標準で利用可能。セキュアなサイト構築が可能です。 ・利用領域を標準で 5GB 提供しています。 y-Linux ・汎用性を考え、Linux サーバもサブドメインにて運用可能。当社の通常のホスティングサービスをお客様希望のサブドメインで利用出来ます。CGI/SSI/PHP/Ruby/Python など、問題なく利用できます。 ・POP メール無制限、転送メール無制限、ウィルスチェック・スパムチェック対応 ・利用領域を標準で 2GB 提供しています。 ※Windows Server を y-Windows、Linux Server を y-Linux と表記しています。 ※Windows Server と Linux Server の 2 台を共通の FTPID と PW で利用
----	--

	出来ます。
費用	年間一括払いのみ（前払い/1 年契約につき途中解約不可、解約時返金なし） 初年度 年一括払い 30,000 円（月単位 2,500 円） 更新（2 年目以降） 年一括払い 24,000 円（月単位 2,000 円） ※費用は全て税込・振込手数料お客様負担となります。
領域	y-Windows HDD：5GB（増設不可、増設希望がある場合は一度ご相談下さい。） y-Linux HDD：2GB（増設不可、増設希望がある場合は一度ご相談下さい。）
メール	POP メール無制限/転送メール無制限/ウィルスチェック・スパムチェック対応 オートレスポonder対応 ※メールに関しまして、初期設定ではPOP/転送共に 1,000 個まで利用設定となっております。それ以上ご利用の場合は別途申請してもらい、当社にて設定する事になりますので、その際はsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。なお、サーバ、OS、利用しているアプリケーションの許容範囲内で無制限利用となりますので、ご希望の個数によっては設定出来ない場合もありますのでご了承下さい。
利用可能言語	y-Windows GoldFusion, JSP, ASP, ASP.NET, 共有 SSL, Flash Communication Server, ActivePerl, CGI 版 PHP4 ※GoldFusion MX7 Enterprise（アップデート（7.0.1）） ※Macromedia Flash Communication Server MX 1.5 Professional ※JSP, ASP, ASP.NET, Flash Communication Server はテストサービスです。 テストサービスにつき当社が提供する情報以外のサポートは基本的に致しません。 y-Linux CGI/SSI/PHP/Ruby/Python
データベース	MySQL（バージョン 4 系）, Access
その他	y-Windows/y-Linux 共通 FTP 可/TELNET 不可/バックアップはミラーリング y-Linux Site Manager 提供（メール設定、y-Linux 生アクセスログ表示、など）

	y-Windows サーバスペック → CPU : Intel Xeon 3.06GHz × 2 MEM : 2GB OS → Windows 2003 Server (Service Pack 1) WebServer → IIS6 利用可能言語 → ColdFusion, JSP, ASP, ASP.NET, ActivePerl CGI 版 PHP4 ストリーミング → Flash Communication Server (テストサービス) y-Linux ※ 詳細は http://www.futurism.ws/server/question/0001.html を ご覧下さい。
--	---

※転送量が非常に多い場合は転送制限をさせていただきますが、帯域保証オプションにより転送量が多い場合でも対応可能です。プログラムがサーバに非常に大きい負荷をかける場合はご利用を停止させて頂く場合がございます。該当ユーザには事前に登録メールアドレスに連絡致します。

[この項目の最新情報は<http://cf.futurism.ws/index.cfm#important>にて公開されています。]

COLDFUSION ホスティング運用前の質問と回答

技術以外の事に関してこちらに記載のない部分は当社通常の手続きサービスと同様となっております。また、y-Linuxのサービス部分に関しましても、お手数ですが『[よくある質問](#)』をご覧ください。このページはy-Windowsのサービス専用です。

ColdFusion に関して

2005/11/25に「ColdFusion MX7」にバージョンアップしました。「ColdFusion MX7」は「ColdFusion MX6.1」のバグをつぶし、安定をはかり、機能を追加したバージョンとなっておりますので、「ColdFusion MX6.1」前バージョンの項目は引き続き掲載しておりますので参考にして下さい。「ColdFusion MX7」に関する項目は随時掲載していきます。

ドメイン DNS 変更前にファイルを確認する方法はありますか？

DNS の変更が終わり、ドメインで当社サーバーに接続されるようにならなければファイルは表示されません。初期設定では IP でブラウザーから確認する事は出来ません。FTP のホスト名の IP は事前にファイルをアップするのに利用する為だけのものです。ですから、IP でブラウザーから接続してもファイルなどを見る事は出来ません。DNS の更新が終わり、ドメインで当社サーバーに接続できるまでお待ち下さい。

[DNS 変更前の利用に関して]

基本サービス内では IP での接続（ブラウジング）は出来ません。記載されている IP は FTP 専用で、ブラウジングは出来ません。常時 IP で接続（ブラウジング）したい場合は、逆引き設定が必要です。DNS が変更される前の一時的な確認をしたい場合は、ご利用の PC（端末）のネットワーク設定で DNS サーバのアドレス設定を一時的に下記に変更して `http://www.お客様ドメイン名/` に接続して下さい。DNS が変更出来ましたら、もとの設定に戻して下さい。

プライマリー（優先 DNS サーバー）： 210.188.245.193

セカンダリー（代替 DNS サーバー）： 210.188.245.194

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0016.html>にて公開されています。]

HDD 容量とは DB 領域を含んでのサイズですか？

HDD 容量には含まれていません。基本的に DB の容量、不可に関しては無制限です。但し、サーバ負荷、あまりにも DB 容量（目安 200MB が上限）が多い場合は、サービスを停止させていただきます。

追加情報

MySQL に関して、200MB 以上で 400MB までの場合は負荷が少なければ通常費用内でそのまま利用して問題ないですが、400MB 以上、もしくは高負荷になる場合は専用サーバ（ハウジング）への移行となります。200MB を目安にして、それ以上になる場合は負荷も検討し、最初からハウジングをご検討頂けるようお願い致します。ハウジングで CFMX を用意する場合は、別途見積もりとなります。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0001.html>にて公開されています。]

HDD 増設に関して教えてください。

y-Windowsは基本容量 5GB、y-Linuxは基本容量 2GBとなります。現在、この基本容量異常のご利用の増設は受け付けておりません。お手数ですが、増設希望がある場合はsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0015.html>にて公開されています。]

telnet は使えますか？

GoldFusion 以外の仕様に関しては、当社フューチャリズムワークスのホスティングサービスとほぼ同様ですので、現状ではセキュリティー上 telnet は利用出来ません。要望が多い場合は検討したいと思います。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0002.html>にて公開されています。]

もう少し安いと嬉しいのですが・・・

サーバーの仕様を確認して、他社と比較して下さい。よく分かって頂けると思います。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0003.html>にて公開されています。]

ASP や ASP.NET、JSP は動きますか？

ColdFusion MX Enterprise 版の導入により JSP の利用が可能となりました。なお、ASP/ASP.NET 同様、テストサービスにつきスクリプトチェックはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。また、他のプログラム同様、サーバに著しく負荷をかける様なプログラムの場合こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更する様通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0004.html>にて公開されています。]

今のドメインは使えますか？

特に問題ありません。当社 DNS に変更して下さい。

Primary : ns1.futurism.ws (210.188.245.193)

Secondary : ns2.futurism.ws (210.188.245.194)

上記で問題がある場合は下記を設定して下さい。

Primary : ns1.futurismworks.jp (210.188.245.197)

Secondary : ns2.futurismworks.jp (210.188.245.198)

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0005.html>にて公開されています。]

チャットなどの cgi、Movable Type や X00PS は利用出来ますか？

y-Linuxで利用出来ます。仕様や詳細は <http://www.futurism.ws/server> をご覧下さい。

※y-Windows でも ActivePerl, CGI 版 PHP4 は利用出来ます。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0006.html>にて公開されています。]

SSL は有料オプションですか？

標準で対応しています。但し、お客様ドメイン名でのサービスは出来ません。お客様のドメイン名での SSL に関してはライセンスが必要ですし、お客様自身で 1 台のサーバー（ハウジング）を借りなければ対応出来ません。標準で提供する SSL は『<http://sec-2.futurism.ws/お客様ドメイン/>』となります。cf-secure 内のコンテンツは上記 URL で繋がるようになります。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0007.html>にて公開されています。]

ColdFusion に関して全く理解していないのですが？

ColdFusion 以外の通常のホスティングサービスも利用出来ますので特に問題ありませんし、積極的に ColdFusion を利用していくなればいろんな勉強会がありますので、参加して技術を習得して下さい。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0008.html>にて公開されています。]

ColdFusion MX の設定内容を教えてください。

ColdFusion MX の設定はほぼデフォルトです。今後運営しながらサーバーの状態とお客様から要望を照らし合わせて、各種設定を検討していきます。カスタムタグ（CFX タグ）に関する登録・利用に関しては検討中で、現在は利用できません。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0009.html>にて公開されています。]

CF と DB の接続方法について ODBC 利用ですか？

ODBC ではありません。各データベースが提供しているインターフェイスです。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0010.html>にて公開されています。]

ColdFusion の DNS 関連について教えてください。

MySQL（データベース名固定）と Access（ファイル名固定）の二つを設定致しますが、それ以上はサービスを開始してからサーバ負荷を見ながら検討させていただきます。

追加情報(1)

Accessのデータベースに関してですが、設定費用 1,000 円、DB1 個追加で年間 6,000 円（月 500 円換算）となります。お客様の現在の契約期間と一致させますので、月割りのご請求となり、次回更新からは合算での請求となります。詳しい見積もりに関しましては、お申込を頂きましたら、折り返しの確認・請求メールを送信致しますので、そちらをご覧ください。お申込はhttps://secure.futurism.ws/fiw/server/order_option.htmlよりお願い致します。

追加情報(2)

Accessのファイル名に関しまして、弊社にて規則的にお客様に割り当てておりますが、こちらのファイル名を変更する場合は、システムの制限内で変更が可能です。ファイル名変更に関しましては、変更毎に 1,000 円がかかります。

追加情報(3)

データソース名に関しまして、弊社にて規則的にお客様に割り当てておりますが、こちらのデータソース名を変更する場合は、システムの制限内で変更が可能です。データソース名変更に関しましては、変更毎に 1,000 円がかかります。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0011.html>にて公開されています。]

ColdFusion MX で Verity 検索は可能でしょうか？

ColdFusion MX での日本語での Verity 検索ですが、可能です。但し、サーバ負荷が多い場合はご利用を停止して頂く可能性もございます。

また、ColdFusion International Language Search Pack も導入していますので、他言語での Verity 検索も可能ですが、基本的には日本語以外の言語はサポート外とさせていただきます。

なお、Verity 検索の利用に関してですが、初期設定でコレクション作成は致しません。申告制とさせていただきます。（標準で 1 個設定は無料）利用したい方は support@futurism.ws までご連絡下さい。

コレクションの設定言語ですが、英語・日本語以外サポートは致しませんが、どの言語でも設定出来ます。コレクション作成を申告なさる際に言語も指定して下さい。

追加情報

■ Verity コレクション追加設定費用 1 個につき 年 1,000 円

お申し込みは http://secure.futurism.ws/fiw/server/order_option.html よりお願いします。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0012.html>にて公開されています。]

Macromedia Flash Communication Server MX は利用できる の？

Flash Communication Server（テストサービス）を開始しました。サーバーに著しく負担がかかる場合は予告なしにサービスを中止する場合がありますので、何卒ご了承ください。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0013.html>にて公開されています。]

セキュリティ面やウィルス対策に関して教えて下さい。

当社サーバは全てFireWallで守られており、各サーバにも独自のセキュリティーを施していますのでご安心下さい。また、ウィルスに関してですが、サーバーが感染する様な事はありません。メールに関しましても[標準でウィルスチェック](#)をサーバ側で行っております。但し、完全ではございませんので、念の為にお客様の方でウィルスチェックもお願い致します。なお、お客様のウィルスソフトの対応が間に合わない場合がありますので、下記対策をご検討下さい。

1. Microsoft Outlook(Express)を利用しない。

※利用する場合はこのあたりを参考にして下さい。

<http://www.microsoft.com/japan/security/square/guard/a04g3.asp>

2. Windows9x 系を利用しないで WindowsNT, 2000, XP を利用して管理者権限を利用者に与えない。(NT を利用の場合はレジストリの設定が必要です)
3. 利用者に bat, exe ファイル等を実行させないようにする。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/question/0014.html>にて公開されています。]

COLDFUSION ホスティング運用後の質問と回答

メール、『[Site Manager](#)』、CGI/SSI/PHP/Rubyなどに関しては当社通常のホスティングサービスと同様のサービスとなっております。y-Linuxのサービス部分に関しましては、お手数ですが「[ユーザーサポート](#)」をご覧ください。このページはy-Windowsのサービス専用です。

ColdFusion MX に関して

2005/11/25に「ColdFusion MX7」にバージョンアップしました。「ColdFusion MX7」は「ColdFusion MX6.1」のバグをつぶし、安定をはかり、新機能を追加したバージョンとなっておりますので、「ColdFusion MX6.1」前バージョンの項目は引き続き掲載しますので参考にして下さい。「ColdFusion MX7」に関しての項目は随時掲載していきます。

ディレクトリー構成を教えてください。

[y-Windows]

お客様がお使いのFTPアプリケーションを利用してFTPにログインして、ファイルをアップロードして下さい。Dreamweaver MXのFTP設定例は [こちら](#) をご覧下さい。FTP専用IPやFTP USER、FTP PASSWORDは設定完了後に送信する詳細情報に記載しています。「FTP Passiveモードを使用」には必ずチェックを入れて下さい。なお、ホストディレクトリーですが、通常は /www/ で構いませんが、cfディレクトリーを主にご利用の場合は、/www/cf/ と設定して下さい。

なお。y-Windows ではファイルのパーミッションは特に変更の必要はありません。

/db	Access のファイルをアップロードします。ファイル名は固定で設定完了後に送信する詳細情報に記載しております。
/applications	Flash Communication Server 用ディレクトリです。Connect 情報は設定完了後に送信する詳細情報に記載しております。
/W3SVC*****	W3SVC で始まるディレクトリに cf ディレクトリのログファイルが格納されます。*****の部分は弊社管理 ID で、ユーザ毎に異なります。
/www/cf/	http://www. お客様ドメイン名/ ここには cfm 及びコンテンツファイルをアップロードします。ColdFusion や ASP や ASP.NET や JSP はここのディレクトリーで動きます。なお、URL ですが、www を省略しては繋がりませんのでご注意ください。 Cgi の設置も可能ですが、cf ディレクトリーは Windows サーバーですので、ActivePerl、CGI 版 PHP4 にプログラムを置き換える必要がある場合があります。書き換えられないような場合、y-Linux のサブドメインサービスの方で設置して下さい。 追加情報 cfディレクトリでwwwをつけないでのアクセスも希望する場合は、URL マッピングにて可能（有料オプション 1,000 円）ですのでオプション申込みフォームからURLマッピングをお申し込み下さい。備考欄に必ず「cfディレクトリでwwwをつけないでのアクセスも希望」と記入しておいて下さい。
/www/cf-secure/	http://sec-2.futurism.ws/お客様ドメイン名/ ここには SSL で保護したい cfm 及びコンテンツファイルをアップロードします。SSL で保護したい ColdFusion や ASP や ASP.NET や JSP に関してはここのディレクトリーを使います。 Cf もしくは cf-secure で動く cgi や php は Windows 版なので、記述に注意して下さい。通常出回っているスクリプトはそのままアップロードしても動きませんのでご注意ください。そういう物に関しては、y-Linux のサブドメインサービスの方で設置して下さい。

[y-Linux]

http://お客様希望サブドメイン.お客様ドメイン名/

Linux Serverに関しましては、汎用性の高い当社の通常のホスティングサービスをお客様希望のお客様サブドメインで利用出来ます。こちらのサーバではmailをはじめ、CGI/SSI/PHP/Rubyなどが利用出来ます。詳細に関しては当社の通常のホスティングサービスと同様ですので、<http://www.futurism.ws/server/>をご覧ください。

ご利用後のサブドメイン変更は有料にて可能ですので、[オプション申込みフォーム](#)からドメイン名変更をお申し込み下さい。サブドメイン名は任意の 20 字程度までで英数小文字と「-」が使えます。備考欄に必ず「y-Linuxサブドメイン名変更」と記入しておいて下さい。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0001.html>にて公開されています。]

Directory Index に関して教えて下さい。

優先順位ですが、cf, cf-secure の場合は下記のようにになっています。

Default.html

Default.asp

index.htm

Default.aspx

index.cfm

index.php

index.cgi

index.html

index.asp

index.aspx

なお、有料設定（1,000 円）とはなりますがDirectory Index優先順位の変更は可能ですので、ご希望のお客様はsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0002.html>にて公開されています。]

フルパスに関して教えてください。

プログラムによってはフルパスが必要になると思いますが、フルパスは下記の通りとなっています。

d:¥home¥client¥LocalUser¥FTP USER 名¥

cf ディレクトリだと

d:¥home¥client¥LocalUser¥FTP USER 名¥www¥cf

cf-secure ディレクトリだと

d:¥home¥client¥LocalUser¥FTP USER 名¥www¥cf-secure

db ディレクトリだと

d:¥home¥client¥LocalUser¥FTP USER 名¥db

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0003.html>にて公開されています。]

SSL サーバー証明書に関して教えてください。

SSL サーバーの証明に関しては `sec-2.futurism.ws` というサーバーの証明になります。お客様自身の証明とはなりません。レンタルしているフューチャリズムワークスの証明となります事をご了承下さい。具体的には下記の通りとなります。

<http://cf.futurism.ws/material/ssl.html>

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0004.html>にて公開されています。]

サーバータイムゾーンに関して教えてください。

CF サーバにしましては日本時間に設定されております。Mysql サーバにしましてはハードウェアロックは GMT、環境変数で JST で稼動しております。now 関数などで時差調整しなくても日本時間が適応されます。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0005.html>にて公開されています。]

『Site Manager』に関して教えてください。

メールの設定は『[Site Manager](#)』にて行います。y-Linux（通常ホスティング）と仕様が一緒ですので、詳細は[こちら](#)をご覧ください。

『Site Manager』で表示される HDD 容量や転送量などは全て y-Linux のサブドメインのコンテンツのものととなります。y-Windows の HDD 容量や転送量に関しましては現在表示されません。『Site Manager』にて表示されるよう現在開発中ですので、いましてばらくお待ち下さい。また、アクセスログも y-Linux のサブドメインのコンテンツログは蓄積されますが、y-Windows の ColdFusion ホスティングのコンテンツのログは現在蓄積されません。こちらも現在開発中ですので、いましてばらくお待ち下さい。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0028.html>にて公開されています。]

cf-secure ディレクトリにアップしたファイルが指定の URL
で閲覧出来ません。

IIS のバグがあり、指定の URL で閲覧出来ない場合があります。この場合解決法としまして、.com などの
ドメイン種別は省いて、ドメイン名のみを指定して下さい。

通常は下記の様な URL になります。

`https://sec-2.futurism.ws/お客様ドメイン名.com/`

問題がある場合は下記の様に URL を変更して下さい。

`https://sec-2.futurism.ws/お客様ドメイン名/`

また、ドメイン名に「-」がある場合も接続できない可能性があります。接続出来ない場合は利用出来る
様な形（「-」とドメイン種別.comなどを削除した形）に接続URLを変更します。「-」の問題の場合、弊社に
て変更作業が可能ですので、support@futurism.wsまでご連絡下さい。

（例）

`https://sec-2.futurism.ws/aaa-bbb.com/`

↓

`https://sec-2.futurism.ws/aaabbb/`

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0036.html>にて公開されています。]

cf ディレクトリ（y-Windows サーバ）にて.htaccess は利用 出来ますか？

y-Windowsサーバにて.htaccessを利用する場合は、お客様毎に利用出来ますよう設定が必要となります。
設定は有料で 1,000 円となります。設定ご希望のお客様はsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。

[関連事項] [ベーシック認証に関して教えてください。](#)

y-Linuxサーバでは標準で利用出来ます。[ユーザーサポートの.htaccess項目部分をご覧ください。](#)

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0038.html>にて公開されています。]

cf ディレクトリ（y-Windows）にて生ログは提供していますか？

■ログファイルディレクトリ

/3WSVC*****/

W3SVC で始まるディレクトリに cf ディレクトリのログファイルが格納されます。

*****/の部分は、弊社管理 ID で、ユーザ毎に異なります。

ディレクトリ名の変更はできません。

■ログファイル

/W3SVC*****/ex*****.log

*****/の部分は年月日になりますので、2006 年 06 月 01 日であれば ex20060601.log のようになります。

ログファイル名の変更はできません。

■ログ形式

W3SVC 拡張ログ形式となります。以下の項目が 1 行目に連結されて、記録されます。

日付

ホスト名

時間

クライアント IP アドレス

ユーザ名

サイト名

コンピュータ名

サーバ IP アドレス

メソッド

URL Stem

URI Query

HTTP プロトコルの状態

Win32 の状態

送信バイト数
受信バイト数
所要時間
サーバポート
ユーザエージェント
クッキー
リファラー
プロトコルバージョン
HTTP プロトコルの副状態

■ログファイルの扱い

ログファイルはダウンロードして閲覧する事が可能です。

サーバ上にあるログファイルは読み取り専用となっていますので、変更する事はできません。

7日経過後のログファイルは自動的に削除されます。

■その他

生ログの解析はお客様自身でお願い致します。

参考までに Analog での解析は可能です。Analog のログの書式設定として以下のドキュメントがあります。

<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/~matsuki/analog/jp5.01/logfmt.html>

LOGFORMATコマンドを使って書式を指定する事ができますが、設定しなくても解析は可能でした。ドキュメントを参考に設定して頂ければと思います。

他のツールとしては、ReportMagic、WebAlizer等があるようです。

以下のサイトが参考になるかと思います。

<http://www.fkimura.com/analog1.html>

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0040.html>にて公開されています。]

利用できるタグに関して教えてください。

現在のところ禁止タグは1つでそれ以外は利用出来ます。しかし、サーバー負荷、セキュリティ上の問題で制限を実施する可能性がございます。予めご了承下さい。なお、カスタムタグ（CFX タグ）に関しての登録・利用に関しては検討中で、現在は利用出来ません。

- ・現在の禁止タグ

→CFExecute、cfslider（調整中につき利用不可）

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0006.html>にて公開されています。]

CFML リファレンスがありますか？

デバッグの際、「CFML リファレンス」を調べ、正しいシンタックスを使用している事を確認するという文章が表示されますが、CFML リファレンスに関してはリンクが無効になっています。お手数ですが、下記でマニュアルの方を公開していますので、そちらを参照して下さい。

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/7_jp/

[Macromedia LiveDocs](#)

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0007.html>にて公開されています。]

ColdFusion MX の参考書籍を教えてください。

[ColdFusion MX プロフェッショナルガイド](#)

→MX の日本語の書籍としては最初に発刊。超お勧め。

[FLASH MX+Cold Fusion MX リッチインターネットアプリケーション上級構築事例集](#)

→具体的なアプリケーションで MX を解説。

[ColdFusion入門ーWebアプリケーションサーバの新基準](#)

→ColdFusion 書籍のベストセラーです。

[WebクリエイターのためのColdFusion入門](#)

→最初に勉強する一冊としてわかりやすく、お勧めです。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0008.html>にて公開されています。]

ColdFusion の参考サイトを教えてください。

[Macromedia ColdFusion MX](#)

[Macromedia JRun 4](#)

[Macromedia Flash Communication Server MX](#)

[Macromedia Flash Remoting MX](#)

→まずは Macromedia サイトで。

[株式会社アイ・ティ・フロンティア](#)

→ColdFusion を販売、様々な情報が掲載されています。

[JCFUG \(メーリング\)](#)

→情報源として必ず入会した方がいいと思います。

[リンコム : ColdFusion 藤原信二の体験談](#)

→初心者の方は一度は必ず読んで試して欲しいサイトです。

[ColdFusionLab](#)

→東氏運営のサイト。ColdFusion のあらゆる情報を掲載。必ずチェック。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0009.html>にて公開されています。]

Access/MySQL 利用の際の文字化けに関して教えて下さい。

コンテンツのエンコーディングは基本UTF8にて設計して頂く事をお勧めします。(ColdFusion MXにて日本語の一部の文字が化けてしまう事について) AccessとMySQLのドライバと接続文字列の設定は下記の通りです。文字化けがある場合はsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。

■Access

ドライバ : Microsoft Access

接続文字列 : 設定なし

文字化け対応 : コンテンツのエンコーディングを UTF8 に変更する事をお勧めします。

それが出来ない場合、文字化けがある場合はドライバの変更が必要となります。

「Microsoft Access with Unicode」にドライバを変更する必要がありますので、この場合はsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。状況を確認しまして、問題が上記で解消出来そうな場合は無料にて変更します。

■MySQL

ドライバ : MySQL

接続文字列 : useUnicode=true&characterEncoding=SJIS

文字化け対応 : コンテンツのエンコーディングを UTF8 に変更する事をお勧めします。

それが出来ない場合、お客様コンテンツのエンコーディングに合わせて接続文字列の変更が必要となります。

「useUnicode=true&characterEncoding=<文字コード>」の文字コードを指定なしに変更しますので、この場合はsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。状況を確認しまして、問題が解消できそうな場合は無料にて変更します。

※上記サポート外ではありますが参考にして下さい。

上記でも問題が解消しない場合は、CF 側で ¥(0x5c) を ¥(0x5c)¥(0x5c) に置換して DB に登録する様お願い致します。※カッコ内はアスキーコード

さらに、上記でも問題が解消しない場合は文字コードを Shift-JIS から EUC-JP に変更お願い致します。Shift-JIS の ¥ 問題の可能性が高いかと思います。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0010.html>にて公開されています。]

RDS ログインに関して教えてください。

RDS ログインに関してはホスティングは共用ですので、セキュリティ上、利用は禁止とさせていただきます。そうすると Dreamweaver 側から DB を見る事が出来ません。ですのでそういう場合、あくまでもローカルをテストサーバーとしてローカルで動作する事を確認後、サーバーにアップして下さい。Access の場合、Access のアプリケーション自体導入されていれば特にローカルでは問題なく Dreamweaver 側から DB を参照出来ます。(ローカルの RDS ログインは設定しておいて下さい。)

MySQLの場合ですが、ローカルで確認する場合はローカルにMySQLをインストールする必要があります。初心者の方にはApache/PHP/PERL/MySQL/phpMyAdminを簡単に導入出来る[phpdev4](http://www.phpdev4.com/)などをローカルに導入し、テストサーバーを構築し、MySQLを利用する事をお勧めします。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0011.html>にて公開されています。]

Flash Remoting に関して教えてください。

[Flash Remoting ユーザーガイド](#)をダウンロードしてそれに従ってください。サンプルアプリケーションに関しては下記コンテンツで学習してください。

[ColdFusion MXとMacromedia Flash Remoting を使ってみましょう](#)

Flash Remoting に関しては随時コメントを追加していきますので、チェックをお願い致します。

<<< Flash Remoting Gateway URL >>>

NetServices.setDefaultGatewayURL は下記で設定して下さい。

`http://www. お客様ドメイン名/flashservices/gateway/`

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0012.html>にて公開されています。]

個々のプログラムに関して技術的なサポートはありますか？

サーバーに関しての質問は可能ですが、プログラミングに関しての質問に関しては回答はしません。それはお客様の方で解決する問題です。これはどのプログラムでも同様に対応しております。当社サーバー仕様に関わるプログラミングの質問に関しては回答致しますが、それ以外はサポート対象外です。ホスティングのサポートと ColdFusion のサポートに関しては全く別なものです。どうしても、という事であれば別途有料で ColdFusion プログラミングのサポート契約を結ぶ事も可能です。その場合は詳細を決めなければいけませんので、個別にお問合せ下さい。

基本的にスクリプトチェックは有料です。ColdFusion、OS自体の問題など弊社で修正できない場合、弊社サーバ仕様によるものは有料でチェック後、ご返金はいたしかねますので予めご了承下さい。弊社の設定の誤りが原因の場合はご返金致します。スクリプトチェック希望の場合は、まず [メール](#)にてお問合せ下さい。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0013.html>にて公開されています。]

ColdFusion ページを暗号化したいのですが？

データベースを利用する為のユーザー名やパスワードが記述されていたりする場合、ページを暗号化することをお勧めします。ローカルに ColdFusion をインストールしている事を前提として cfencode をコマンドプロンプトから利用します。<ColdFusion のルートディレクトリ>/bin ディレクトリにインストールされていますので、そちらを利用して下さい。

参考資料

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/reusec16.htm

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0018.html>にて公開されています。]

リモートホスト取得に関しまして注意点を教えて下さい。

REMOTE_HOST の値が IP アドレスで取得される現象について、不具合としてすでに登録されているとの回答を頂いております。これは、今後は開発元の QA チーム等によって調査や修正等の検討が行われることとなります。また、回答にございますように JAVA クラスを使用する事で取得する事が可能です。サポートセンターにて確認致しましたところ正常にホスト名を取得する事が出来ました。

[開発元回答]

Java.net.InetAddress.getHostName() によって REMOTE_HOST が取得されているのですが、基本的には戻り値として IP アドレスのに対応するホスト名が返される様な仕様になっております。但し、セキュリティチェックにより、ホスト名の返却が拒否される場合には IP アドレスがストリングとして返されるようになっているようです。

Java.net.InetAddress.getHostName()

[http://java.sun.com/j2se/1.4.2/docs/api/java/net/InetAddress.html#getHostName\(\)](http://java.sun.com/j2se/1.4.2/docs/api/java/net/InetAddress.html#getHostName())

回避策というよりご提案となってしまうのですが、以下を替わりにご利用頂く事で回避していらっしゃるユーザー様もいらっしゃいます。但し、以下をご利用頂いた場合でも getHostName() 同様、セキュリティによりホスト名の返却が不可である場合には IP アドレスを返却する仕様となっているようです。

java.net.InetAddress.getCanonicalHostName()

[http://java.sun.com/j2se/1.4.2/docs/api/java/net/InetAddress.html#getCanonicalHostName\(\)](http://java.sun.com/j2se/1.4.2/docs/api/java/net/InetAddress.html#getCanonicalHostName())

また、サポートセンターにて確認しましたサンプルコードを以下に記述いたしましたのでご確認下さい。

[サンプルコード]

```
< cfscript>
objInetAddress = CreateObject("java","java.net.InetAddress");
obj=objInetAddress.getByName(#Cgi.REMOTE_ADDR#);
obj2=obj.getCanonicalHostName();
< /cfscript>
```

```
< cfdump var="#obj2#">
```

<http://cf.futurism.ws/sample/test/ip-host.cfm>

上記でサンプルコード確認しましたが、当社 CF ホスティングでこのコードを使って問題が無いことを確認しております。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0022.html>にて公開されています。]

ColdFusion MX 6.1 の Verity の不具合に関して教えて下さい。

[53384]

http://www.macromedia.com/jp/support/coldfusion/ts/documents/cfm61_issues.htm

上記、ColdFusion MX 6.1 の Verity の不具合について、開発元から次の Updater 等のリリースで修正されるまでの回避策の連絡がありましたので、その対応を行いました。当社 ColdFusion ホスティングにて問題が解消している事を確認しました。

但し、この対応により ColdFusion MX 6.1 で修正された下記の制限も元の状態に戻ってしまいますので、下記の問題が生じた場合、そのファイル先頭付近に<HTML>タグを指定する様にページの内容を変更頂く事で回避が可能との事です。

CFMX では<HTML>タグの前に長いテキスト（例えば<HTML>タグの前に CFIF などの長い処理の記述）がある場合、Verity によって<Title>タグが無視され、タイトルのインデックス化が行われない制限がありました。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0023.html>にて公開されています。]

cfchart に関して教えてください。

cfchart で作成致しますグラフでは、背景にテクスチャを読み込むことは出来ず、色の指定のみとなります。色以外の指定としましては、グラフ本体の表示パターンについてのみ cfchartseries タグの paintStyle 属性で規定のパターンにより指定する事が出来ます。paintStyle 属性に関してはご存知かもしれませんが、一応説明を記載しておきます。

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/html/docs2/tags-a13.htm#wp715629

plain : 一色の塗りつぶし

raise : ボタン状の外観

shade : 端部が濃くなるグラデーション塗りつぶし

light : 淡い色のグラデーション塗りつぶし

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0024.html>にて公開されています。]

cfschedule に関して教えてください。

cfschedule に関して URL 属性指定は URL フルパスにて記述して下さい。例えば実行するページが /cf/test.cfm の場合、URL 属性は http://www. お客様ドメイン名/test.cfm と指定して下さい。

<参考>

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/tags-a30.htm

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0026.html>にて公開されています。]

cffile に関して教えてください。

cffile に関してファイル指定はフルパスにて記述して下さい。例えば書き込みファイルが /cf/test.txt の場合、

d:¥home¥client¥LocalUser¥FTP USER 名¥www¥cf¥test.txt と指定して下さい。

＜参考＞

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/tags-p27.htm

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0027.html>にて公開されています。]

cfmail に関して教えてください。

cfmailのserver属性は、指定せずに設定して下さい。現状、サーバ属性を指定しても動作させる事は可能ではありますが、指定されたサーバに特別な設定が必要な為、要検討事項とさせて頂いております。どうしてもserver属性設定が必要という理由などがありましたら、設定は有料となりますが設定するかどうかまずは検討させていただきますのでsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。

<参考>

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/tags-pta.htm

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0029.html>にて公開されています。]

Flash MX2004 用の Flash Remoting コンポーネントに関して 教えてください。

Flash MX 2004 / Flash MX Professional 2004 版の Flash Remoting コンポーネントが公開されました。
Flash MX 2004 / Flash MX Professional 2004 版をご利用の方はダウンロードしてインストールして下さい。

<http://www.macromedia.com/jp/software/flashremoting/downloads/components/>

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0025.html>にて公開されています。]

デバッグ出力は有効ですか？

開発環境として必要不可欠ですので、デバッグ出力は有効としております。デバッグ出力を無効にしたい場合は cfsetting タグの showDebugOutput 属性を使用すると、特定のページのデバッグ出力をオフにできますのでお客様の方で対応して下さい。

<参考>

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/debug21.htm

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0030.html>にて公開されています。]

MySQL の操作に関して教えてください。

MySQLサーバご利用の際、初回に必ずパスワードの設定、MySQLご利用を有効にする必要がございます。『[Site Manager](#)』にログインして、MySQL利用設定から設定をお願い致します。『[Site Manager](#)』のMySQLコマンドのクエリー送信画面は現在テスト中で正しく動作しない場合がありますので、y-Linuxの方にphpMyAdminを設置して、MySQLを操作して下さい。phpMyAdminの設置方法などは[こちら](#)をご覧ください。その説明の中で一部記載が違う部分がありますので気を付けて下さい。

- × [http://お客様ドメイン/phpMyAdmin/](#)
- [http://お客様サブドメイン. お客様ドメイン/phpMyAdmin/](#)

なお、phpMyAdminは出来るだけy-Linuxの方に設置して下さい。その際、phpMyAdmin2.3.0 以外のバージョンの動作確認はしておりませんので[こちらからダウンロード](#)してご利用下さい。PHPバージョンアップなどによりそれ以降のバージョンが利用出来るようになりましたら、当社Webにて告知しますのでそちらを参考にして下さい。

※2.6 以上の phpMyAdmin に関しては、日本語データが文字化けする恐れがございます。UTF-8 ではじめから作成すれば（カラムの定義も UTF8）2.6 以上でこの問題を回避する事ができる可能性はございますが、お客様の責任にて検証し利用の程、宜しくお願い致します。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0014.html>にて公開されています。]

DB が読み込めませんがどうしてでしょうか？

MySQL の場合、cfquery 内に username と password の属性を追加して下さい。

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/tags-b19.htm

※MySQL のパスワードはお客様自身で『Site Manager』で変更出来るため固定ではないので、属性に記載する必要があります。Access の場合は必要ありません。

username=" MySQL 接続の為の ID"

password=" MySQL 接続の為の PW"

セキュリティーレベルを上げたい場合は、ID や PW を記載している cfm は暗号化して下さい。

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/reusec16.htm

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0033.html>にて公開されています。]

DB のセキュリティに関して教えて下さい。

Access の固定ファイルでセキュリティ上問題があるとお考えの方は、MySQL を出来るだけご利用下さい。
セキュリティに関しては随時コメントを追加していきますので、チェックをお願い致します。

<<< DB の安全性につきまして >>>

Access の場合はパスワード及び ID が記述してある cfm ファイルを暗号化して、MDB ファイルにもパスワードを設定する事をお勧めします。但し、MDB ファイルは第三者に入手される可能性があり、パスワード解析ソフト等によるクラッキングに弱い可能性があります。MySQL の場合はパスワード及び ID が記述してある cfm ファイルを暗号化する事をお勧め致します。

【参考までに】

Access のファイルにパスワードをかけて、db を参照する際の CF の記述でパスワードを参照できるタグを入れればかなりセキュリティレベルは上がります。

ファイル → 開く → 001.mdb 選択 → 排他モードで開く
ツール → セキュリティー → データベースパスワード設定

<http://www.basic-ultradev.com/articles/dsnlesscoldfusion/index.asp>

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0015.html>にて公開されています。]

Access のバージョンをお知らせ下さい。

JDBC 接続ですので、Access のバージョンは関係ありません。mdb のフォーマットバージョンはありますが、97 バージョンも対応していますが、2000 以降が確実です。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0037.html>にて公開されています。]

[FCS] 制限に関して教えてください。

接続ユーザについては10ストリームで、帯域は1Mbpsに制限しております。これは実際の利用状況、サーバの状態を見ながら変更する予定です。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0016.html>にて公開されています。]

[FCS] Connect 情報を教えて下さい。

rtmp://お客様ドメイン名/FCS アプリケーション名/

(※ www は必要なく、ドメイン名だけでお願いします。)

VirtualHost 設定されておりますので、applications の再起動はお客様自身で出来ます。

Communication App Inspector 接続情報はサーバ設定完了時、メールにてお知らせしております。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0017.html>にて公開されています。]

[FCS] 参考サイトを教えてください。

[Macromedia Flash Communication Server デベロッパーセンター](#)

[FCSでインタラクティブなコミュニケーションサイトを作成！](#)

[続 Flash ActionScriptバイブル MXのツボ with Flash Communication Server MX](#)

→FCS の書籍としては和書では唯一の参考書です。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0032.html>にて公開されています。]

[FCS] Flash Media Server へのバージョンアップは検討していますか？

Flash Media Server へのバージョンアップを検討しておりましたが、その性質上、サーバー構築の大幅な見直しを行わなければ FMS ならではのサービス提供は困難であること、Flash Communication Server では必要なかったホスティングライセンスが必要となり、この価格が非常に高額となり、現状の利用料金でサービスを提供できないこの 2 点から Flash Media Server へのバージョンアップは行わず、Flash Communication Server のサービスを継続して行う事としました。何卒、ご了承下さい。なお、引き続き利用状況などを検証しながら下記事項、検討していきたいと思いますので、今後何卒宜しくお願い致します。

- 現状、FCS 帯域 1Mbps 接続数 10 で提供しているサービスに関しまして、状況を見まして帯域、接続数のグレードアップを検討していきます。
- Flash Media Server のライセンス形態が変更になり、Flash Communication Server と同等のライセンス形態になりましたらば、Flash Media Server へのバージョンアップを検討します。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0039.html>にて公開されています。]

ベーシック認証に関して教えてください。

y-Windowsに関しては有料にてベーシック認証は可能ですが、ColdFusionにて認証システムを作成する事をお勧めします。[cflogin](#)というものがより高度に簡単に利用出来ますので、認証に関してはこちらを利用して下さい。なお、[Dreamweaver用ColdFusion MX 7 エクステンション](#)にて簡単にログイン用のコード生成が可能ですので、参考までにご覧下さい。

※[y-Linuxの方ではベーシック認証可能です。](#)

※書籍やwebにもColdFusionの認証システムは紹介されているものがあります。

(例) <http://hotwired.goo.ne.jp/webmonkey/2001/10/index2a.html>

※下記も参考になるかと思います。

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/tags-p74.htm#wp723598

http://livedocs.macromedia.com/coldfusion/6.1_jp/htmldocs2/tags-p73.htm

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0035.html>にて公開されています。]

バックアップに関して教えてください。

データバックアップ（web/mail/MySQLなど）はお客様に行って頂きますようお願い致します。当社にてデータバックアップは行っておりますが、これはお客様データを保証するものではありませんので、お客様にてバックアップを行って頂きますようお願い致します。オプションサービス（有料）でバックアップを行う事も可能ですので、ご要望がありましたらsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。お客様毎に合わせたバックアップ方法、スケジュールにてお見積もりさせていただきます。

※当社バックアップファイルはサーバクラッシュに備えるもので、基本的に個別にファイルを修復する事は致しませんので、お客様の方で必ずバックアップをお願い致します。お客様の方で定期的にバックアップが出来ないような場合はオプションサービス（有料）にてバックアップ可能ですので、詳細をご連絡下さい。

ブログのデータバックアップ

通常のコンテンツですとローカルにバックアップがあるお客様がほとんどで問題はないのですが、ブログの投稿データに関してバックアップを取っていないお客様が多いようです。ブログ管理画面でデータのバックアップが可能なプログラムが多いので、定期的にデータのバックアップをお願い致します。

MySQL バックアップオプション（有料）

MySQLバックアップオプション（有料）の見積もりには下記必要事項をsupport@futurism.wsまでご連絡下さい。

<----- ↓ 必要事項 ↓ ----->

(1) コピーの頻度

※例：毎週月曜日、毎日 12 時、等

(2) データ容量 (MB)

(3) 履歴（何世代前まで保存しますでしょうか？）

<----- ↑ 必要事項 ↑ ----->

< 注意事項 >

- ・バックアップは、mysql の mysqldump コマンドで SQL ファイルとしてお客様ディレクトリに保存させていただきますが、mysqldump コマンドでバックアップ出来ないデータはバックアップの対象になりませんのでご了承の程、お願い致します。
- ・バックアップファイルはお客様ディレクトリに置かせていただく関係で、お客様のご契約容量を超えての保存は出来ませんので、その際はご契約 HDD 容量を増設するようにお願い致します。（ColdFusion ホ

スティングのお客様の MySQL バックアップ保存先は y-Linux となります。)

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0034.html>にて公開されています。]

FLV のプログレッシブダウンロードは可能ですか？

y-Windows で利用出来るよう設定しております。

<参考>

http://www.macromedia.com/jp/devnet/mx/flash/articles/create_flashvideo_03.html

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0031.html>にて公開されています。]

ASP でメール送信したいのですが、BASP21 または BlatJ などのコンポーネントは利用出来ますか？

申し訳ございませんが、BASP21 や BlatJなどをインストールする事は対応しておりません。ColdFusionの機能で cfmail をご利用頂けますのでそちらをご利用頂きますようお願い致します。なお、ASPX (.net) でしたら、System.Web.Mail.SmtpMail を使って頂けるとよろしいかと思います。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0019.html>にて公開されています。]

cf または cf-secure 内で CGI (perl) を動かしたいのですが . . .

cf, cf-secure は Windows サーバですので、CGI スクリプト通常 1 行目の「#!/usr/local/bin/perl」は必要ありません。また、拡張子を .pl .plx としてご利用頂きますようお願い致します。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/cf/support/0020.html>にて公開されています。]

特定商取引に関する法律の表示義務事項

会社名	株式会社フューチャリズムワークス Futurism Works Corporation
運営責任者	加倉井 靖久 Yasuhisa Kakurai
URL	http://www.futurism.ws/server/
E-mail	info@futurism.ws
所在地	〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-6-9 第二田中ビル 3F 2nd TANAKA Bld. 3F, 2-6-9 Yoyogi, Shibuya-ku, Tokyo, Japan
電話	03-5302-1699
FAX	03-5302-1698
個人情報保護方針	規約第 12 条（個人情報保護方針） をご覧ください。
注文受付方法	注文フォーム、電子メール
申し込み期限	随時、受付しています。受信後 48 時間以内を目処に折り返し内容の確認のメールを送付します。（申し訳ありませんが順次の対応となりますので、遅れる場合もございます。）
入金後キャンセル	当社が送信した確認・請求メールに基づいて入金があった場合、入金後のキャンセルは認めません。但し、事情を考慮し返金する場合もございますが、その場合、振り込み手数料とキャンセルに関しての事務手数料（2,500 円）を差し引いて返金する事になります。また、ドメイン取得などの実費が既に発生している場合に関しては、その費用も差し引いて返金となります。返金に関しては銀行のみとなっておりますので、お客様の銀行口座名をお知らせ下さい。 なお、請求書郵送（有料）を希望して申し込んだお客様の場合ですが、当社より確認・請求メールを送信後、近日中に請求書を郵送します。既に請求書郵送という実作業が伴いますのでキャンセルは一切受け付けませんのでお気をつけ下さい。なお、請求書・領収書の郵送には時間がかかる場合もありますので、何卒ご了承下さい。
サポート	お問合せは 24 時間随時メールにて受け付けております。48 時間以内を目処に回答致します。（申し訳ありませんが順次の対応となりますので遅れる場合もございますが、ご了承下さい。） サポートはメールのみとなります。support@futurism.wsまでご連絡をお願い致します。折り返しメールにてご回答致します。電話対応にて生じる誤解、取り違い防止の為、お手数ではありますが何卒ご理解頂き、ご協力をお願い致します。

解約	当社ホスティングサービスの最低契約期間は1年ですので、1年未満の途中解約はできません。同意された事項は解約不可です。一旦お客様から入金された料金は返金致しません。当方の過失が認められた際は誠意を持って対応します。その他詳細は 規約 に掲載していますので、そちらをご覧ください。
支払方法	当社指定銀行口座に振り込み
支払期限	サービスを受ける際に前金で支払い頂きます。1年分先払いとなります。
納期・納品	サーバーの設定は入金確認後10日間前後で行います。(ドメインネームサーバの反映期間は含みません。通常、ネームサーバ反映には変更後24時間～72時間かかります。)
引渡し	電子メールにて設定完了の案内をさせていただきます。

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/law.html>にて公開されています。]

規約

株式会社フューチャリズムワークス（以下当社）のインターネットサービスをご利用頂くすべてのお客様は、以下に記載される理容規約にご同意の上、ご利用下さい。

第 1 条（用語の定義）

各用語は、次のような意味を有するものとします。

「サービス」：レンタルサーバーサービス及び当社が適宜提供するインターネット関連の付属的技術の利用、コンサルティング及びその他のサービス。

「利用契約者」：本契約に同意の上、当社に対してサービス利用の申込み手続きを終えた全ての者。

第 2 条（利用規約の変更）

当社は、1 ヶ月の事前通告をする事により、単独の裁量的判断に基づき業務上の手続き、あるいはサービス手数料、延滞金及び料金の一切を修正、あるいは改定する事ができます。また、サービスその他一切の要素の全部、または一部につき中止、改定する事ができるものとします。

第 3 条（利用契約者の義務）

利用契約者は、当社に対し初期設定費、サービス利用費及びその他の適宜当社から通知される全ての料金及び手数料を支払うものとします。利用契約者は、利用契約者自身のサービスの利用に関連して課税される一切の税金を負担するものとします。利用契約者は、利用契約者のアカウント、またはパスワードの利用を通じて利用可能となったサービスに対し、責任を負担して債務を負うものとします。

第 4 条（利用権譲渡の禁止）

別途格別な合意がある場合を除き、利用契約者はサービスの利用に関する権利を第三者に譲渡できないものとします。

第 5 条（利用契約者の設備）

1. 利用契約者は、サービスにアクセスする為に必要な電話設備及びその他の設備につき責任を負担し、それら一切を自己負担で提供するものとします。
2. 当社は、事前の通告なしに利用契約者の設備及びソフトウェアを任意の時点で接続を断ち、あるいは使用を中止させる権利を保有するものとします。但し、上記の当社の権利行使は、それらの設備、またはソフトウェアが当社の他の業務を妨害していると認められる場合に限り実施されます。

第 6 条（限定保証）

サービスに関しては、明示、黙示を問わず当社による保証は一切与えられることがなく、提供される時点で有する状態でのみ提供されることとします。但し、日本の法律による適用がある保証で、その適用の排除ないし制限が認められないものについてはその限りではありません。サービスに品質及び成果に関する一切のリスクは利用契約者が負担するものとします。サービスの利用（あるいは利用不能）に基づいて発生する特別損害、付随的損害、あるいは派生的損害については、一例としてデータの喪失、あるいは利益の喪失から生じる損害が挙げられますが、いかなる場合においても誰に対しても、当社あるいはその従業員が責任を負担することはありません。

第 7 条（法令の遵守）

利用契約者は、サービスの利用に関し適用される全ての法規（日本法に限らず、関係する外国の法規も含みます）を遵守しなければなりません。利用契約者は、インターネット関連の資源の適切な利用に関する、一般に公正と認められる規則を遵守し、公序良俗に反する行為はしないものとします。

第 8 条（料金の支払）

1. 当社は、利用契約者に対しメール（郵便も可。この場合有償、別途申込みが必要）により、原則的に 1 年単位で請求メールを送信致します。利用契約者は、記載されているサービス実施開始日前日（但し、当該支払日が金融機関の休日の場合には金融機関の前営業日）までに当社指定の銀行口座に振り込みを行うものとします。発生する振込手数料は利用契約者が負担するものとします。また、各サービスで契約期間が違う場合には、そのサイクルで請求書を送信します。
2. 利用契約者が、サービス利用料金の支払いを延滞した場合、1 ヶ月あたり 1.5% の割合で未払いの残高に対して延滞料が課されるものとします。
3. 利用契約者が、各サービスの契約期間内で何らかの事情で途中退会する場合、その契約期間内の未払いは一括で請求します。また、既に支払済みの費用に関しての返金は一切行いません。
4. 利用契約者が、各サービスに対する支払いを行わない場合、サービスを一時停止します。請求メールが届かない何らかの事由は想定できますが、契約期間は別途伝え、他にも確認する事が可能ですので、そういう場合も含めて利用契約者が契約期間を常に確認することとします。

第 9 条（利用契約の解除）

利用契約者は、当社に対して 1 ヶ月前までに事前通告の書面を提出、またはメールでのご連絡により、利用契約を解除することができるものとします。最短契約期間は提供サービスにより異なります。

第 10 条（利用の停止、終了）

利用契約者が、請求に対する支払いの遅延の場合を含めて本規約の何れかの条項に違反した場合、当社は単独の裁量的な判断により、利用契約者の全てのサービスに対するアクセス及び使用にかかる違反状態が解消するまで一時停止させるか、あるいは利用契約及び利用契約者のサービスのアクセス及び利用を解除

して終了させる事ができるものとします。解除された利用契約者が利用契約の地位を回復するためには、未払いの債務の残高を完全に支払うことに加え、新たに初期登録料の支払いが必要になることとします。

第 11 条（解除の効果）

1. 当社が本規約第 10 条に従ってサービスを解除または停止させた場合、利用契約者は蓄積された全てのデータに対するアクセスの権利を失い、当社はその当該利用契約者に対していかなる形態であれそれらデータ、あるいはそのコピーを利用させる義務を負いません。いかなる理由にせよ利用契約が解除された場合、当社の設備内に蓄積された利用契約者のデータは事前通告なしに完全に消去されるものとします。
2. 利用契約者の責任及び利用契約者に対する制限の全てに関する各条項は、利用契約の終了後も継続して完全な効力を維持するものとします。

第 12 条（個人情報保護方針）

ご提供頂いた個人情報は当社が以下の目的で利用するものとします。下記目的以外で利用するような場合があれば、利用契約者であるお客様個人の同意を求め、その同意が得られれば利用できるものとします。

- ・ サービスを利用する為の情報に関するご連絡やご請求
- ・ 当社からの新サービスや業務などに関するお知らせ
- ・ サービス向上の為の当社からのアンケートなどの送付

1. 当社は、利用契約者であるお客様個人に関する情報（以下「個人情報」といいます。）の管理責任者を置き、その管理責任者に適切な管理を行わせております。
2. 当社は、利用契約者より収集させて頂いた個人情報を適切に管理し、第三者に提供、開示等一切いたしません。なお、以下のような場合、個人情報を開示することができるものとします。
 - a) 人の生命、身体、財産の保護の為に必要がある場合であって、利用契約者本人の同意を得る事が困難である場合
 - b) 公衆衛生の向上、又は児童の健全な育成の推進の為に特に必要がある場合であって、本人の同意を得る事が困難である場合
 - c) 国の機関、若しくは地方公共団体、又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行する事に対して協力する必要がある場合であって、利用契約者本人の同意を得る事により当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
 - d) その他の法令により当社による開示、又は提供義務が定められている場合
 - e) 当社が営業の全部、又は一部を第三者に譲渡するか、あるいは分社化する場合で当社から営業譲渡を受けた第三者、又は分社した会社へ譲渡する場合
 - f) 利用契約者本人を識別することのできない情報

g) その他利用者へのサービス提供のために必要であると当社が合理的に判断した場合

3. 当社が用意する管理画面により、登録されている個人情報の確認、個人情報が事実と異なる場合の訂正など利用契約者が自由に行えます。その他、個人情報に関しましての削除や苦情などに関しましては電子メールにて適切・迅速に対応致します。
4. 当社は、提供を受けた個人情報をもとに、個人を特定できない形式による統計データを作成し、当該データにつき何らの制限なく利用する事ができるものとします。
5. 当社サービスを利用しインターネット上で自発的に個人情報を開示した場合、その情報は他の利用者によって収集され使用される可能性がある事に留意し、利用契約者はご自分の責任において情報を発信して下さい。
6. 個人情報に関しましては個人情報保護法及びその他の規範を遵守します。

第 13 条（JP ドメインに関しまして）

1. JP ドメイン新規所得の際は、下記規則に同意したものとみなします。

汎用 JP ドメイン名登録等に関する規則

<http://jprs.jp/doc/rule/rule-wideusejp.html>

属性型（組織種別型）・地域型 JP ドメイン名登録等に関する規則

<http://jprs.jp/doc/rule/rule.html>

2. 契約の存続について代行業者と連絡がとれない場合は、登録者に対し契約情報を開示します。

第 14 条（個別サービスに関して）

よくある質問及びユーザーサポートに記載している個別サービスに関する規定的内容には全て同意しているとみなします。なお、下記には特に注意すべき同意事項を追加しております。

1. ウィルスチェック及びスパムチェックに関しまして、機械的ではありますが本文チェックを行っていただきます事を理解し、サービス開始時にはこの事に同意したものとみなします。

第 15 条（管轄裁判所）

本契約及び個別契約に関する訴訟については、東京地方裁判所をもって合意の管轄裁判所とします。

第 16 条（協議）

本契約、あるいは個別契約に定めのない事項及び本契約あるいは個別契約の各条項に疑義を生じた時は、協議し信義誠実の原則に基づき円満に解決するものとします。

(附則)

1. この規定は 2000 年 12 月 1 日から実施します。
2. この規定は 2005 年 1 月 24 日に改訂し、即日実施します。(第 12 条<個人情報保護方針>を追加しました。)
3. 2005 年 6 月 1 日より株式会社フューチャリズムワークスとなり、この規定の表記を変更しました。
4. この規定は 2005 年 10 月 27 日に改定し、即日実施します。(第 14 条<個別サービスに関して>を追加しました。)

[この項目の最新情報は<http://www.futurism.ws/server/agreement.html>にて公開されています。]